

衆議院内閣委員会ニュース

平成 28.11.30 第 192 回国会第 8 号

11 月 30 日（水）、第 8 回の委員会が開かれました。

1 ストーカー行為等の規制等に関する法律の一部を改正する法律案（参議院提出、参法第 51 号）

- ・提出者参議院内閣委員長難波奨二君（民進）から提案理由の説明を聴取しました。
- ・参議院議員魚住裕一郎君（公明）及び山本香苗君（公明）並びに石原内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成一自民、公明、共産、維新 欠席一民進）

（質疑者及び主な質疑内容）

池内 さおり君（共産）

- ・本法律案において禁止命令等の制度の見直しを行うこととされているが、運用に当たっては被害者の意思を酌み取る必要があると考えるが、見解を伺いたい。
- ・検挙に至らないストーカー被害に苦しむ被害者が多数いることを踏まえ、警察だけでなく、市役所等にも相談窓

口を設置するべきであると考えているが、石原内閣府副大臣の見解を伺いたい。

- ・ストーカー事案への対応においては、警察等が、厚生労働省、地方公共団体、NPO等と連携を図るべきであると考えているが、見解を伺いたい。

2 特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律案（細田博之君外 7 名提出、第 189 回国会衆法第 20 号）

- ・提出者細田博之君（自民）から提案理由の説明を聴取しました。
- ・提出者岩屋毅君（自民）、細田博之君（自民）、西村康稔君（自民）、小沢鋭仁君（維新）及び松浪健太君（維新）並びに政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

谷川 弥一君（自民）

- ・カジノを合法化することによる社会的影響等について、提出者の見解を伺いたい。
- ・地方創生、地域活性化の推進のために I R を活用するべきであると考えているが、提出者の見解を伺いたい。
- ・カジノの導入により、ギャンブル依存症、マネー・ローndリング、暴力団の関与等の問題が発生することが懸念されるが、国及び地方公共団体における対策について、提出者の見解を伺いたい。

- ・カジノ導入によるマイナス面を最小限にとどめるための措置を取るべきと考えるが、ギャンブル依存症に対する認識と抜本的な施策について、提出者の見解を伺いたい。

島津 幸広君（共産）

- ・我が国の I R に関する費用便益分析では社会的費用を十分に考慮していないと考えるが、I R に関する検討の中で信頼のおける調査は行われることになるのか。
- ・世界的に I R 型ビジネスが低迷していると認識しているが、そのような状況の中、我が国において経済成長のために I R を設置することは適当なのか。
- ・ギャンブル依存症やカジノが青少年の健全な育成に与える影響への対策について、提出者はどう考えているのか。

佐藤 茂樹君（公明）

- ・特定複合観光施設は大都市に置くべきか、それとも地域活性化、地方創生の観点から地方に置くべきか、提出者としてイメージを伺いたい。
- ・カジノ導入による社会的問題や懸念に対する国・地方公共団体の対応・対策としては、具体的にどのようなものを提出者として想定しているのか。

浦野 靖人君（維新）

- ・想定される特定複合観光施設区域の数について提出者の考えを伺いたい。

- ・カジノ施設の設置及び運営並びに入場に係る規制の在り方について提出者の考えを伺いたい。
- ・本法案において、国及び地方公共団体が、カジノ施設の設置及び運営をする者から徴収することができるものとされる納付金の用途について、提出者の考えを伺いたい。